



フェイスブックでは、さらに阿南市や地域の出来事をチェックできます!



中央信金寄付事業に選定



本市が取り組む、地域資源を生かした持続可能な観光振興の取組「アウトドア&フィットネス推進プロジェクト」が、阿南信用金庫の推薦を受け、信金中央金庫創立70周年記念事業「SCBふるさと応援団」の寄付対象事業に選定され、1,000万円を企業版ふるさと納税としていただきました。



市民や市職員約170人がSDGsを学ぶ



1月7日、ひまわり会館で「SDGs講演会2021」を開催しました。講師の法政大学デザイン工学部准教授の川久保 俊さんは、「SDGsが提唱された背景を紹介し、17の目標を地域の実情に合わせて設定し直すことや、多様な主体が連携して取り組むことの大切さ」などを訴え、受講者は熱心に耳を傾けていました。



市内小学生が起業の一連を体験



2月6、7日、ショッピングプラザ・アピカにて、阿南商工会議所の企業体験プログラムが開催。市内小学5、6年生15人が3班に分かれ、事業計画作成、資金調達、生産、接客販売、決算を体験しました。計画書作成や接客等、初の試みに戸惑う場面でも各班で話し合い、工夫を凝らし乗り越えていました。



「高齢者等見守り活動に関する協定」締結



1月27日、市役所にて、総合警備保障株式会社と「高齢者等見守り活動に関する協定」を締結しました。総合警備保障株式会社の職員が、高齢者宅の生活上の異変等に気付いた場合に、市役所や地域包括支援センター等に連絡することで、高齢者の緊急事態に適切かつ速やかに対応できます。



永年の功績をたたえ 優良従業員を表彰



1月15日、文化会館にて、「令和2年度優良従業員表彰式」が開催され、長年勤め、勤務成績が優秀であった従業員32人が表彰されました。受賞者を代表して長田泰代さん（医療法人翠松会）は、「これからも事業所と地域経済の発展のために精一杯努力したい」と謝辞を述べられました。



昔日の土佐街道 石積みで維持



1月30、31日、羽ノ浦町の阿千田峠古道の美しい景観を石積みで維持しようと、阿千田峠を守る会の会員などが、伝統的な石積みに取り組みました。講師の石積み学校主宰の金子玲大さんが、石積みの方法を伝授。参加者は、古道に沿って、石を丁寧に積み上げていきました。